

# 玉島湊の茶室群

池田俊彦・著 玉島茶室群研究会・編



■2025年3月31日 発行  
■B5判 並製本 4色カバー付き  
■本文200ページ(予定)  
■ISBN978-4-86069-747-1 C0076  
■定価: 本体価格2700円+税

著者プロフィール

池田俊彦 (いけだ・としひこ)

「イケダ数寄屋研究所」所長

1955年兵庫県芦屋市生まれ。1979年京都工芸繊維大学工芸学部建築工芸学科卒業。福井工業大学建設工学科准教授。2002年~2006年(財)京都伝統建築技術協会理事。茶の湯文化学会理事は2005年から亡くなるまで務めた。2021年没。共著に『村野藤吾の造形意匠』(京都書院1994)、『国宝・重文の茶室』(世界文化社1997)などがある。また『茶道雑誌』(河原書店)、『淡交』(淡交社)にも多くの著述を寄稿。

## 「茶の湯文化」 瀬戸内海沿岸の湊町に花ひらいた

江戸時代から北前船の寄港地として栄えた玉島湊には、各地の優れた文化が海路を通して直に伝えられてきた。特に「茶の湯文化」は、商家を中心におおいに拡がり、家屋の内部屋や敷地の奥に茶室が造られた。現在、かつては400もあった茶室は徐々に失われつつある。茶室研究者池田俊彦はこの貴重な文化継承のため「玉島茶室群研究会」とともに調査を行った。本書はそのうちの30余りの茶室を紹介する。江戸時代後期から戦前戦後、京都や金沢の様式を模しながらも、より洗練された独特な茶室としてどのように設置されたのか、建築様式、使用部材、収集した貴重な史料、見取り図などとともに解説する。



### 第1章 玉島茶文化を牽引した三家

柚木家、萱谷家、三宅家  
インタビュー 敷内宗家家元敷内紹智

### 第2章 近代茶道の指導的役割を務めた寺

高運寺、円通寺、観月院  
コラム 茶道史家 井上秀二

### 第3章 豊かな湊町に花ひらいた茶文化

浅沼家、藤田家、安藤家、仁科家、大野家、多賀家、  
県立玉島高校、滝澤家、藤沢家、岡田家、赤木家、瀬崎家、  
平田家、備後屋、佐藤家、玉島信用金庫本店

### 第4章 玉島茶文化の継承

特別寄稿 倉敷市長 伊東香織

・史料、玉島湊周辺茶室群地図など

本書の内容  
(目次より)

予約  
受付中!

8月1日より『玉島湊の茶室群』の本の予約の申込みをメール、FAX、郵送で受け付けます。①氏名、②住所、③携帯電話番号、④希望するコース名、⑤冊数または口数を明記してお申し込み下さい。代金は、令和7年2月末日までにお振込み下さい。お振込みいただいた順に令和7年4月から手渡し(郵送)いたします。

【メールアドレス】chashitugun.book@gmail.com 【FAX】086-525-2893

【郵送先】〒713-8122 倉敷市玉島中央町1-6-21 遊美工房 茶室群研究会宛て

【代金振込先】郵便振替口座 01330-7-65592 (郵便振込) 加入者名 遊美工房

【問い合わせ先】安原 090-5378-6675



詳細はこちら

『玉島湊の茶室群』を申し込みます。(希望コースの口に✓)		お名前
<input type="checkbox"/> ① 本のみ申込コース	1冊 2,970円(税込み) 希望冊数 冊	ご住所
送付の希望 有・無 (送付をご希望の場合は別途送料が必要です)		
<input type="checkbox"/> ② 出版支援コース	1口 1万円(本付) 支援口数 口	連絡先
<input type="checkbox"/> ③ 茶室巡りコース	3万円(1名様ご招待) 5万円(2名様ご招待)	どちらも本付き。ご希望のほうを○で囲んで下さい。